



いたこ
潮来市

平成24年1月発行

第144号

議会だより

発行責任者：議会議長 栗飯原 治雄
編集者：広報編集委員会

〒311-2493 茨城県潮来市辻 626
TEL 0299-63-1111
FAX 0299-80-1100

潮来二丁目子ども会
もちつき・成木もちづくり

平成23年第4回潮来市議会定例会

◎議長あいさつ……2

◎一般質問……5～14

◎定例会概要…3～4

◎お知らせ……15～16



新年のごあいさつ



潮来市議会議長 粟飯原 治雄

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、常日頃より市議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、国においても潮来市においても苦難の1年でありました。世界最大級の地震は、当市にもかつてないほどの打撃を与え、市民生活を一変させました。2期目の松田市政により本格的なまちづくりを進めていこうとした矢先に震災が起こり、各施策は復興を最優先したものとなりましたが、執行部そして市民の皆様の献身的なご努力により、復旧事業は着実に進んでおります。しかしながら、市民の皆様の不安や辛い状況は依然続いております。議会としても市民生活の一日でも早い回復に向け、継続して活動してまいります。

現在、地方分権の進展により、まさに地方が主役の時代が訪れようとしています。自己決定、自己責任において市の発展と市民福祉の向上に取り組んでいかなければなりません。私も議会も、厳しい財政状況のもと、震災の復旧・復興はもとより、魅力と活力のあるまちづくりを進めていくために、議員一人ひとりがその責務を自覚し、日々の議員活動にまい進していく所存であります。

議長に就任してから今日まで、同僚議員に支えられ、思い出多い2年間でした。議長職また、県東議長会会長、県の市議会議長会副会長を全うできましたことは、ひとえに皆様のご支援とご協力のたまものと心から感謝申し上げます。

来る1月29日には、市議会議員選挙が行われます。それぞれの候補者が精一杯の主義主張をし、市民の皆様の審判を仰ぐこととなります。そして2月からは議会も新たな気持ちでスタートいたします。

本年も市民の皆様方の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

4年間大変お世話になりました

潮来市議会議員一同



潮来市議会は平成24年2月から新体制でスタートします。

震災復旧関連の 補正予算を可決

今回の補正予算も、主に東日本大震災に伴う道路、学校、公共施設等の復旧工事関連のものです。

主な災害復旧関連補正予算

- ◎民生施設災害復旧費
(デイサービスセンター復旧工事等)
5,612,000円
- ◎農業用施設災害復旧費
(潮来市土地改良区排水路復旧工事)
262,935,000円
- ◎道路等災害復旧費(道路復旧工事等)
386,387,000円
- ◎都市計画災害復旧費(公園施設災害復旧工事)
86,011,000円
- ◎社会教育施設災害復旧費(図書館・公民館復旧工事)
131,502,000円
- ◎保健体育施設災害復旧費
(市民プール・グラウンド復旧工事)
79,716,000円
- ◎公立学校施設災害復旧費(牛堀中学校復旧工事)
5,607,000円
- ◎水道事業災害復旧費(水道施設復旧工事)
1,115,209,000円

12月 定例会

11月30日
～ 12月16日

平成23年12月定例会は、11月30日から12月16日まで開催されました。震災復旧関連の補正予算、税条例等の改正、暴力団排除条例の制定など20件の案件を審議し、すべて原案のとおり可決いたしました。
また10人の議員が市政一般に関する通告質問を行いました。



中央公民館も復旧工事が行われます



市内各地で復旧工事が行われています

潮来市暴力団排除条例が制定されます

市民の皆様の安全で安心な生活を確保し、市における社会経済活動の健全な発展に寄与するため、暴力団の排除に関する基本理念や施策等を定めるものです。

条例の主な内容

◎基本理念

暴力団の排除は、市及び市民等が、暴力団が社会に悪影響を与える存在であることを認識した上で、暴力団を恐れないこと、暴力団に対して資金を提供しないこと及び暴力団を利用しないことを基本として、市、市民等、関係機関及び関係団体の相互の連携及び協力の下に推進されなければならない。

◎市の役割

基本理念にのっとり、市民等、関係機関及び関係団体と相互に連携及び協力をして、暴力団の排除に関する施策を総合的に推進する。

◎市民等の役割

市民等は基本理念にのっとり、暴力団員等の不当な要求に応じないよう努め、市及び警察署その他の関係機関に対し、暴力団排除に関する情報を提供し、また各施策等に協力をするよう努める。

◎市民等に対する支援

市は、市民等が自主的に行う暴力団の排除のための活動の促進を図るため、情報提供、助言、指導その他必要な支援をする。

◎青少年に対する教育等

市や青少年育成者は、中学生や青少年が暴力団の排除の重要性を認識し、暴力団に加入せず、暴力団員による犯罪被害を受けないようにするための教育に努める。

◎暴力団員等に対する利益供与等の禁止

市民等は、暴力団の威力利用や、暴力団の活動又は運営に協力する目的で、金品その他の財産上の利益の供与をしてはならない。

その他の主な議決案件

◎市職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告を踏まえ、また民間給与との較差解消を図るため給与の引き下げ等をするもの

◎潮来市税条例等の一部改正

申告書の不提出等に係る過料を「3万円以下」から「10万円以下」に引き上げるもの

◎市教育委員会委員の任命同意

任期満了に伴う教育委員の任命に同意するもの
なか ざわ とみ よし
仲 澤 富 正（現教育長）

公共施設の指定管理者が決定

市の公共施設の管理に民間の知識やノウハウを活用し、住民サービスの向上と経費節減を図ります。

◎潮来市老人デイサービスセンター

管理者 社会福祉法人 一会会（潮来市水原）

◎潮来市中心身障害者福祉センター

管理者 社会福祉法人 潮来市社会福祉協議会

◎水郷まちかどギャラリー

管理者 NPO法人 水美研（潮来市潮来）

◎潮来ヘルスランドさくら

管理者 株式会社 ビート（土浦市）

◎潮来市民プール

管理者 株式会社 サンアメニティ（東京都北区）



建設中の潮来小学校

Q1. 潮来小学校に

耐震性貯水槽を

質問 建設中の潮来小学校に耐震性貯水槽をつくり災害時の給水・火事の際の水利としても役立つと思うが整備は出来ないか？

総務課長

潮来小学校は、潮来地区市街区における防災拠点でありプールも解体され避難所機能の強化、消防水利の確保という点からも重要な提案なので、事業化の方向へ検討させて頂きたいと思っております。

質問 小学校新築工事の工期内に設備は出来ないものか。

総務課長

財政状況、学校の建設計画と整合しながら検討をさせて頂きたいと思えます。

Q2. 潮来市公式ツイッター

質問 潮来市公式ツイッターの災害時の役割は大きなものであったがそのフォロワー数や効果を伺う。

秘書政策課長

3月15日から秘書政策課の優秀な職員により運用を始め、11月末現在1,951人のフォロワーがいます。自宅を離れて避難していたなどの理由で情報入手が困難だった方にとって、携帯電話やパソコンで最新の情報が入手できたのではないかと推察しています。今後も市の情報発信源の一つとして活用して参りたいと考えております。

質問 配信の頻度と、苦勞があれば伺う。

秘書政策課長

1週間に10回から20回発信しております。1回の発信で140文字に限られているのが苦勞をしている点です。

茨城県潮来市(公式)

@itako_city_offi 茨城県潮来市 626

東日本大震災により、潮来市でも震度6弱を観測。Twitterを開発し、災害復興情報の提供等に努めてまいります。返信等が出来ない場合もございますがご承知ください。

<http://www.city.itako.lg.jp/>



Q4. FMかしまについて

質問 被災時にFMかしまが潮来市・神栖市に災害の情報を提供してくれた。今回の経験を踏まえ非常時の提携を結ぶか、FMかしまのスポンサーになり広域のメディアとしての確立を目指してはいかがか伺う。

総務課長

非常時における提携や広域のメディアとしての確立については非常にタイムリーなご提案と受け止め、実現に向けて検討させて頂きたいと考えます。

質問 ICT化いわゆる情報通信技術化される現在、多くの選択肢を持って防災体制の構築、情報提供をして頂きたいと思うがいかがであろうか。

総務課長

防災体制、これを構築する上で瞬時にリアルタイムで災害情報あるいは安否確認等の防災情報、これを市民や防災関係機関が共有できるシステムこれがICT環境の構築、いま最もベストなシステムと認識した上で長期的な視野からも検討させて頂きたいと思っております。

Q3. 潮来市メールマガジン発信の提言

質問 神栖市と行方市では防災無線の聞きづらさの解消や確実に緊急時の情報を伝える為に市役所から市民の携帯電話にメールマガジンを発信している。地震・津波・台風・火災・行方不明者・選挙速報・イベント情報等々配信している。防災無線のシステムにいつまでもこだわり続けるのではなく、はるかに安く便利に、かつ確実に情報が届くと思うが、当市においても導入できないか伺う。

秘書政策課長

本市では、ホームページのリニューアルを考えており、ご提案のメールマガジンについては検討して参りたいと考えているところでございます。

質問 1月29日の市議会選挙の前に整備できれば多くの市民が登録してくれるかと思うが早期に導入できないか。

秘書政策課長

十分に検討させて頂いた上で、この事でご理解を願います。

Q2. 放射線測定状況と農産物等への影響について

質問 現在の測定状況、今後の測定の方法等についての対応を伺う。

環境課長

放射線測定は、市内の小中学校等の教育施設、22カ所を2週間に1回、市役所の測定は休日を除き毎日測定しています。水道水は毎週1回測定しています。それぞれ基準値を十分に下回っており、健康に影響のあるレベルではございません。今後も国・県等の関係機関と連携し、監視体制を強化してまいります。

質問 農産物等の被害状況を伺う。

農政課長

農産物の損害は、原乳の出荷制限による被害、小松菜、ホウレンソウなどの野菜類の風評被害による損害があります。損害額はJA系統組織と連携し東京電力へ請求しています。シイタケ原木にかかわる風評被害については、県の誤った発表に基づく記事で、大きな被害を受けました。県に対して嚴重に抗議し、シイタケ生産農家に対する支援を要望しました。また、稲刈り米の自主検査を行い、県内で最初に安全性を確認しました。今後もJA、生産農家の皆様と協力しながら販路拡大につなげていこうと考えています。

Q1. 東日本大震災の災害復旧事業について

質問 下水道工事等の災害復旧事業の進捗状況を伺う。また、道路の安全確保、迂回措置、排水対策、現場管理職員の人数、担当課の体制などの対応策を伺う。

上下水道課長

下水道復旧工事については、7月に災害査定が完了し、現在施工中です。水道工事については、10月に災害査定は完了し、今後発注していきます。

道路建設課長

道路工事については、9月で災害査定が終了し、市全体で214路線になります。特に日の出地区は、下水道、水道工事、道路工事等重なって実施されますので、安全にスムーズに進行するよう、工事の進捗管理を行います。特に通学児童等の安全確保については、学校へ工事の進捗状況等を報告しながら、また広報誌等でお知らせして、安全管理等の周知徹底をしていきます。

Q3. 県道矢幡・潮来線について

質問 築地、貝塚地区の幹線道路である県道矢幡・潮来線については、早期整備をお願いしてきましたが、一部未完成のところがあります。現在の進捗状況を伺う。

道路建設課長

潮来土木事務所に確認したところ、貝塚地区の熱田神社付近が11月に完了し、そこから築地に向かった約80メートルの区間が終了してない状況です。共有地及び埋蔵文化財があり、用地交渉、埋蔵文化財の調査を行い、工事に入ることです。早期整備に向けて、県に要望していきます。



早期整備を要望

Q4. 川尾地区の進入交差点信号の改善について

質問 県道から川尾地区への進入交差点の歩行者横断表示、青信号の点滅時間が短い。また4車線から2車線になり非常に危険であるため、改善できないか伺う。

総務課長

現場の状況を確認し、行方警察署にも相談いたしました。子供たちや高齢者の安全確保、スムーズな車両交通のために、同交差点の改善について関係機関へ要請をしていきます。



交差点の安全対策を

その他の質問
◎自主防災組織の強化について
◎企業誘致について

Q1. 健康診断と予防接種について

質問 特定健診の2次健診は？

かすみ保健福祉センター長

メタボリック症候群と診断された方などに対し、頸部超音波検査、75グラム糖負荷検査、アルビニン尿検査の受診を指導しています。

聞くが？

かすみ保健福祉センター長

本市では保健師による生後2カ月児の家庭訪問や乳児育児相談、幼児健診の時にポリオワクチン予防接種の必要性を保護者の方に説明し、安易に接種を控えないよう指導しています。（現在接種率75%程度）現在、国では不活化ワクチンの導入手続きを進めており、本市は国の認可に基づき実施していきたい。

Q2. 放射性物質の対策について

質問 公園や公共施設の放射線量測定はされるのか？

環境課長

12月から始めました訪問測定の中で対応していきたい。

質問 国の基準を超える数値が出た場合、除染をどのようにしていくか等、事前協議する機関が必要と思うが市の考えは？

環境課長

そういった事態になった時には、事前協議の場を設置していきたいと考えています。

Q3. 地域の防災対策について

ついて

質問 この12月には学校の耐震補強工事が完了しました。今後天井、照明器具、内外装、窓ガラスなどの非構造部材の耐震化は？

教育次長

今後調査を行い、その結果をもとに耐震工事がどうか判断してまいりたい。

質問 市沿岸の堤防やコンクリートブロック護岸の本復旧は？

道路建設課長

大賀から水原までの区間は水資源開発機構、延方から神宮大橋、徳島、十四番、牛堀地区は霞ヶ浦河川事務所が工事を担当し、出水期の5月までに工事完了予定で進めています。

質問 地震、津波、洪水に対する防災計画の見直し状況は。

総務課長

避難誘導のあり方を含め、平成24年度に取り組むべく準備をしている状況です。

市長

県の動向も踏まえながら、また大学との連携等を視野に入れて、一つでも多く充実できるよう努めていきたい。



復旧の予定は

Q4. 台上戸の道路改良について

質問 市道牛堀2級3号線、鵜田商店より茂木酒店の間の道路改良工事の概要、スケジュール、現在までの進捗状況は？

道路建設課長

本路線は平成22年度に現地測量を行い、道路の線形等の案を作成し、地元の立ち会いや説明会などの事業を進めてきました。しかし、東日本大震災により災害復旧事業を優先的に進めるため、他の道路事業とともに一時中断しているところです。工事概要は、延長約200mで、道路幅員は8.2mです。

質問 年度内に設計、測量、用地買収し、来年度から本格工事着工はできないか？

市長

災害復旧を急がなければならないと思いますが、これまで区長をはじめ多くの地域の皆様が直接地権者と折衝もしていただいた歴史もあります。この道路は地元の悲願であるということだけではなく、潮来市にとりましても重要な道であると考えています。皆さんの熱意に一日でも早く応えられるようにしたいと思います。



生活道路の早期整備を

Q1. 避難所や各学校と各区集会所に井戸を

質問 東日本大震災において給水を受けに行く事は、道がデコボコでガソリンも不足したり、とても大変でした。避難所となっている各施設や各学校、各区の集会所に井戸を一ヵ所ずつでも掘り、電気井戸ポンプで自家水を出しておいて、災害時の大きな備えにすべきではないか。そうすれば電気が復旧してなくても、発電機をつなげば水がすぐに使える。日の出小は北浪逆地域になり、井戸水で生活する人もいる。また、各区の集会所に井戸の申請があれば設置か少なくとも補助を出すべきではないか。

総務課長

耐震貯水槽で給水の充実を進めたいです。各自主防災組織で取り組んで頂きたいと考えます。

質問 情報公開を進めなければ、皆さんに安全安心を完全には信用してもらえない。安全安心を数値で示すためにも放射能測定をもっと緻密に行うべきではないか。現在開始された訪問測定においても風雨によってホットスポットになりやすい場所もあるので、二ヵ所に限らず何カ所も測定すべきだし、空中50cmと1メートル

に限りませんか。環境課長
一応50cmと1メートルで国から指示されています。何カ所もという事は検討していきたいです。シイタケの事は通告にありませんので、私の方からは答弁は差し控えたいと思います。

Q2. 放射能測定をもっと緻密に

Q3. 潮来市として原発廃止の意思表示を

質問 東海村にある東海第二原子力発電所では東日本大震災により6.1メートルの防護壁に5.4メートルの津波が押し寄せた。もし津波があと少し高かったら福島第一原発と同様の事態になり、潮来市にも大量の放射能が降るところだった。東海第二原発20km圏内には福島原発周辺10倍の71万人が暮らしている。茨城県庁もこの中に含まれる。そして東海村村長は原子炉廃棄を主張している。潮来市として原発廃止の意思表示をすべきではないか。

秘書政策課長

国の方針、県の考えなどを見極めて考えていきたいです。



原発廃止の意思表示を

Q4. 敬老会について

質問 今年は敬老会としてグラウンドゴルフ・輪投げ大会が行われたが、既に大会を2つ増やしているのにさらに敬老会を大会をする必要はない。毎年敬老会で昔からの友人や知人に会える事を楽しみに頑張っていて会場に行っても参加している人も多い。来年は元の形に敬老会を戻すべきではないか。復旧のために経費削減するならば、催し物は市内で芸能文化活動を行っている人達に頼めばいい。そうすれば芸能文化活動

がさらに盛んになり、市内も活気づく上に一人一人の生き甲斐にもなるのではないかと。介護福祉課長
来年の敬老会は様々な方からご意見を頂き、内容等を検討していきたいと思っています。



その他の質問

◎国・県の補助金・助成金廃止、一般財源化・一括交付金化に見られる地方自治体への交付金減について

◎地方整備局廃止等に見られる国の出先機関廃止で地方負担増について

Q1. 原発事故と 市長の考え 方について

質問 私は、11月9日に東海村の村上村長に会い話を伺いました。東海原発については並々ならぬ厳しい姿勢でした。村長一人では原発反対運動はできないので、各議会にも呼びかけていただきたいと思います。ぜひ潮来市も市長を初め、議員一同団結して、日本の未来のために原発反対の旗揚げをしていただきたいと思います。市長の考えを伺う。

秘書政策課長

現在、国において原子力政策をどうしていくのかわからない状況ですので、市といたしましても考えを示せないところ。橋本議員の原発反対という考えは深く受けとめさせていただきますが、国の判断を待つて、考えてまいります。

Q2. 日の出地区の今後の話し合いについて

質問 日の出地区の今後の方向づけについては、我々地元としては、各区長、市議会議員を集めて説明し、理解と協力を求め、安心・安全の立場に立って、今後の日の出地区の発展に協力を求めることを提案しますが市の考えを伺う。

秘書政策課長

11月6日に、中央公民館において大震災にかかわる市民説明会を行い、日の出地区の住民の皆さんを中心とした250名の方にお集まりいただき、担当業務ごとに被災者の生活支援やら今後の復旧復興についてお示しをさせていただきました。

今後ともご指導いただき、引き続きスピード感を持って、復旧復興に努めてまいります。



Q3. 下水道の無断接続について

質問 滞納整理はいつごろ行ったか。滞納者への法的手段はあるのか。業者にも責任はあるのか。条例は必要ないのか。以上のことを伺う。

下水道課長

下水道接続の個別訪問は、随時実施しており、その際、無断接続等が発見されています。無断接続者に対しての料金徴収は、一括で納めていただいています。

滞納者への法的手段について、手続きとして、督促状を発送して納付を促します。それでも納めない場合は、給水停止を行うこととなります。無断で工事を実施し、無断で下水道を使用すれば、工事業者、使用者の両方に責任が生じます。

条例については、無断接続に対する罰則規定を強化した下水道条例の改正を行っており、今後指導監督を徹底することが大切であると考えます。

質問 無断接続による徴収金額はいくらか。

下水道課長

徴収金額の総額は、46件で308万4,006円です。

Q1. 東日本大震災による復旧・復興について

質問 道路の復旧について元の地表からどの位の地盤の沈下があったのか、またどの位の高さに舗装されるのか伺う。

道路建設課長

日の出地区各所でも違いがあり、地盤の変化はまだ分かっていません。道路高の設定に当たっては、現地の状況と地区全体の排水を考慮し、設定しました。道路の高さの説明については、道路建設課において図面等により確認しながら説明しますので、大変でも道路建設課のほうへお越しいただきたいと思います。

質問 上水道について元に戻るのにはどれ位の年月がかかるのか。また地表に出ているパイプの水道管はいつ頃地下に埋設されるのか伺う。

上下水道課長

日の出地区幹線道路より南側については、平成24年度中、平成25年の3月31日までは本節管の埋設と現在露出しているすべての仮設配水管の撤去の完成を予定しております。

質問 下水道の復旧についてはどれ位かかるか。また液状化対策での下水道管の埋め戻しについて、どのような方法で行うのか伺う。

上下水道課長

日の出地区については、平成24年度中、平成25年の3月31日までの完成を予定しております。下水道の液状化対策は、埋め戻しに使用する材料を砂から碎石に

変えることにより、地震発生時に生じる間隙水圧を抑える効果があり、有効な液状化対策となります。

質問 日の出地区の電柱、電線の復旧はどれくらいかかるのか伺う。

秘書政策課長

東京電力とNTTによると、東電管理の電柱等については、平成24年3月末までに復旧する予定、NTT管理の電柱等については、平成24年2月末までに復旧する予定です。



早期の復旧を

質問 辻大橋から日の出の末端処理場までのマンホールが地表に浮き上がった状態であるが、いつ頃までに復旧するのか伺う。

道路建設課長

辻大橋から県道潮来・佐原線までの区間は、平成24年3月までに終了する予定となっています。その先の日の出までの区間については、実施設計等で次第、随時発注をしてまいります。

Q2. 旧津知幼稚園から潮来一中までの通学路の整備について

質問 上辻や川尾から潮来一中には生徒48人通学している。途中道幅が1.5メートルと狭く、笹も伸び出し、外灯も約435mに15灯あるが、3灯が消えており、暗く危険ですので整備すべきだと思うが見解を伺う。

道路建設課長

これまでは道路の草刈りに対応してきましたが、学校と相談しながら、隣地地権者の方のご協力を得て、立ち木の枝払い等を行い、全体的に明るくしていこうと考えております。



通学路の整備を

その他の質問

◎潮来市土地改良区の合併について

◎農業の担い手の確保と今後の農業経営のあり方について

Q1. 液状化再発防止策について

質問 東日本大震災から9カ月が過ぎた。液状化被害を受けた日の出地区での公共下水道は7月に国の査定が終了し、9月に工事契約を締結。10月の調査を経て、本復旧工事が始まった。ライフラインの復旧工事は、最初の工事が遅れると全体的に影響がでるためスピード感とともに確実な工事が求められる。潮来市の災害復旧費の総額、液状化再発防止のための具体的取り組み及び確実な工事を進めるための工程管理を伺う。

総務部長
総額は、およそ106億円です。

道路建設課長

下水道復旧工事は埋め戻しを砕石で行い、これらを含めて液状化対策は、市震災復興本部で検討している。道路の一番深く埋まっている下水道の復旧、水道管の復旧、最後に道路を復旧します。平成25年度までの完了を目指してまいります。



液状化再発防止策は

Q2. 潮来市の情報公開について

質問 2010年度県内自治体情報公開度ランキングで「潮来市は最下位（33位）」と茨城新聞が報じた。情報公開度が低いと評価された潮来市の情報公開についての認識、潮来市公文書の開示に関する条例の見直し及び潮来市におけるパブリックコメント（意見公募）の実施と条例制定状況を伺う。

総務課長

情報公開度は参考にはなりません。現在のところ潮来市公文書の開示に関する条例の見直しは考えていません。パブリックコメントは、過去に2件の事例があり、潮来市第6次総合計画及び潮来市都市計画マスタープランの策定の際行ないました。条例の制定等々は現在していません。

Q4. 台上戸地区生活道路について

質問 台上戸地区生活道路は、地域住民の整備要望が強く狭隘で危険な道路。事業の全体計画、進捗状況及び当面の課題を伺う。

道路建設課長

鵠田商店から茂木酒店の区間の道路延長約200m、幅員8.2m、概算事業費約6千万円。平成23年度当初に事業計画を立てましたが、震災で事業を中断。着工・完成の時期・工期は少し時間をいただきたいと思います。22年度から地元区長、管理者等と路線等を検討してきました。図面等を示し、最終的な位置決定は地元と相談して進めたいと思います。当面の課題は、いろいろな意見もあるので、発言は控えさせていただきます。



道路整備の進ちょくは

Q3. 就学援助制度の活用について

質問 就学援助制度は、経済的に困窮する小・中学生の保護者に市区町村が援助する制度。認知度が低く、対象となる低所得者層に必ずしも行き渡っていない、との指摘を受けた。市内の要保護世帯等の実態と東日本大震災で被災した経済的支援が必要になった小・中学生への対応を伺う。

教育次長

12月1日現在の要保護者7人、準要保護者89人です。

教育長

文部科学省、県教育委員会から何度か調査依頼がきたが、東日本大震災により市内の小・中学生は、現在のところ経済的な就学援助が必要となった子どもはいません。

Q 1. 潮来市公文書開示及び情報公開度について

質問 今日では、情報公開及び個人情報保護制度は、地方自治体が備えるべき必須条件となっている。このような中、市民に便利でオープンな市民協働の市政の実現に向けての具体的な今後の対応策について伺う。

潮来市公文書開示に関する条例第5条において、公文書の開示を請求できるものについては、市民となっております。請求権者以外の者から情報公開の申し出があった場合には、積極的に情報提供に努めるべきであり、多くの自治体でも抵抗なくこの方向への改正が行われており、何人にも請求権を認めるべきであろうと思うが、市の見解を伺う。

総務課長

公文書開示を請求できる者の拡大をできないかということですが、現行の規定により運用を図ってまいりたい。

質問 条例第2条第3項において、公文書とは、決裁、供覧等の手続が終了し、実施機関が管理しているものとなっております。情報公開制度の理念並びに目的



から見て、行政組織内での検討段階や審議過程のものであっても、原則的に対象文書として扱いとすべきと考えるが、対象文書を拡大される考えはあるか伺う。

総務課長

現行の規定により運用を図ってまいりたいと考えています。

質問 実施機関の拡大について、出資法人（道の駅いたこ）については、実質的には行政の主要な部分として機能しており、出資金や補助金など財政的支援ばかりだけでなく、その運営につき透明性が求められてお

り、自治体条例においても出資法人につき情報公開の自主的な取り組みを期待するばかりでなく、自治体の実施機関、みずからがこれらの出資法人に対して必要な措置を講ずるべきです。また、審議会等の会議には自治体の意思形成における重要な地位を占め、その審議過程そのものを明らかにすることは、行政の透明性の向上の観点からも、情報公開政策の総合的な推進のためにも極めて重要なことから付属機関の会議についても公開すべきと考えるが、市の見解を伺う。

総務課長

同様に現行の規定により運用を図ってまいります。

質問 開示実施手数料の徴収並びに申請手数料については、多くの自治体で無料としていることから、当市においても無料化すべきと考えますが、見解を伺う。

総務課長

現行の規定どおり運用を図ってまいります。

質問 平成23年9月27日の茨城新聞に掲載された2010年度情報公開制度ランキングを市長はどのように受けとめ、今後どのように対応をされるのか伺う。

総務課長

全国市民オンブズマン連絡協議会が独自の評価基準により集計したもので、あくまでも参考にはなるというふうには考えています。市民の方々が必要な情報はできるだけ迅速に対応していく所存です。

質問 行方、鹿島、鉾田、神栖はパブリックコメント手続に関する条例を制定しています。潮来市だけ制定されていない。情報公開も手続きがあってやっていくものですから、このパブリックコメントの手続に関する条例等を制定するつもりはあるか伺う。

総務課長

パブリックコメントについては、通告外ということで答弁は控えさせていただきたい。

その他の質問 ◎防災集団移転促進事業について

Q1. 防災について

質問 災害時の燃料供給協定はどのようなになっているか伺う。

総務課長

災害時、燃料不足が想定されますので、必要な協定を検討したいと考えています。

質問 無線奉仕団との協定はどのようなになっているか伺う。

総務課長

ルート51アマチュア無線クラブさんにご協力いただいております、この災害を契機に意見

交換をしながら連携を検討したいと考えています。

質問 食糧供給協定について伺う

総務課長

J Aなめがたとの協定を締結しています。

質問 電源確保協定について伺う。

総務課長

発電機については、今後も計画的に所有台数を増やしてまいります。

質問 自主防災組織育成について伺う。

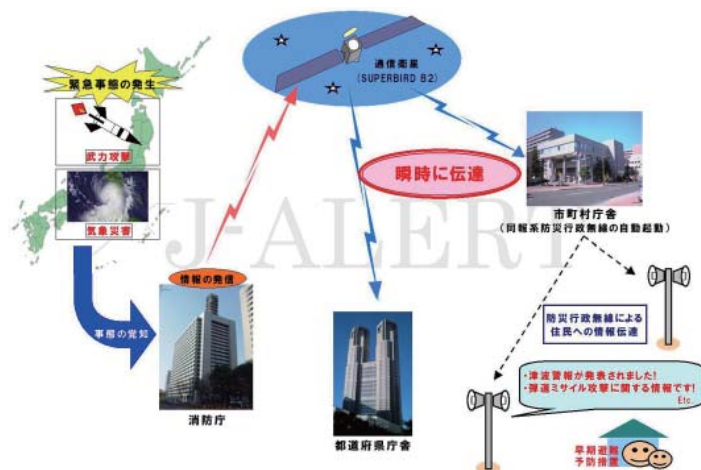
総務課長

中央防災会議等々が出版している、リーダのあり方、非常時の持ち出しグッズ等を冊子にした形で各区長に配布しています。

質問 全国瞬時警報システムの進捗について伺う。

総務課長

平成24年1月下旬の供用開始を目指しています。



Q3. 前川ふるさとの川整備計画書について

質問 茨城県と潮来市で計画し、整備行程に従い進めてきたと思いますが、現在までの進捗よく状況を伺う。

秘書政策課長

茨城県では上流部の築堤を主に進めており、潮来市として橋の修復、天王橋の修復をしているところ。また、前川沿線の住民による清掃作戦として河川愛護活動など

も行われているところ。少しづつではあります。市の財政状況を踏まえつつ進めているところです。

質問 今後の進め方について伺います。

秘書政策課長

現在茨城県の指導のもと、前川ふるさとの川整備計画の一部見直しを行い、前川川づくり計画として移行していきたいと考えており、計画が策定、移行され、国の認定を受けることとなれば、一部見直しがあります。引き続き計画に沿った整備を進めるため努力してまいります。



Q 1. 市内の放射線量の測定について

質問 大生原小学校の測定結果の数値が他の調査個所の数値に比べて高い。長い間には子ども達に影響があるのではないかと。

環境課長

市内の小中学校の中で高いだけであって、4月19日に文部科学省が示した学校の校舎、校庭の利用判断の暫定基準3.8マイクロシーベルト、さらに8月26日付けで示した、校舎、校庭の放射線量の低限についての目安1マイクロシーベルトを大きく下回っているの、安全に問題のあるレベルではないと考えています。

質問 市内の通学路沿いの排水路についている排水枡を何か所かピックアップして放射線量を調べる必要はないか。

環境課長

原発事故の対応については、市民の安全、とりわけ

子ども達、高齢者の安全を最優先して取り組んできました。12月から実施している訪問測定の中で対応していきたいと思います。1件2カ所以内ということで測定しています。その中で対応していきたいと考えています。



子どもたちへの影響は



歩道の整備を

市としては、早急に整備が完了するように要望しています。

道路建設課長

県道整備は茨城県潮来土木事務所が所管しています。歩道未整備区間は約700m。現在用地交渉、物件補償の交渉を鋭意努力して進めていると聞いています。

Q2. 県道大賀・延方線の歩道整備について

質問 潮来二中に通う中学生や市民の安全確保のため、未整備になっているところを早く整備していただきたいが、市の考えを伺う。

Q 3. 肺炎球菌ワクチン接種に対する公費助成について

質問 肺炎は日本人の死因第4位。しかも亡くなる方の95%以上は65歳以上。肺炎の最も多い原因菌は肺炎球菌。肺炎球菌ワクチンは1回の接種で5年程度免疫が持続すると言われている。65歳以上の市民に対して肺炎球菌ワクチンの接種を進め、市でも公費助成を考えても良いのではないかと。見解を伺う。

かすみ保健福祉センター長

65歳以上の市民に対して肺炎球菌ワクチン接種に対しての助成の予定はありません。今後、国県、近隣市の動向、そして当市の財政状況を見ながら検討していきたい。

その他の質問

- ◎北浦の水について
- ◎企業誘致について
- ◎全国市民オンブズマン連絡会議が公表した2010年度の県内自治体の情報公開度調査結果について

議会の動き

10月

1日	市立幼稚園運動会	関係議員
6日	県市議会議長会	議長
7日	議長杯クローザー・輪投げ大会	議長
8日	香取・鹿嶋・潮来議会情報交換会	関係議員
9・10日	松原神社例大祭	関係議員
11日	愛知県蟹江町議会研修対応	副議長
12日	広報編集委員会	
15日	潮来市青少年の集い	
16日	鹿行消防操法大会	議長
18日	市長杯グラウンドゴルフ大会	議長
20・21日	県東市議会議長会研修	議長
22日	商い創造祭	関係議員
23日	延方地区市民体育祭	関係議員
23日	大塚野区25周年記念式典	関係議員
26日	潮来小学校改築工事安全祈願	
27日	広報委員会	
27日	県市議会議長会定例会	議長
30日	日の出・大生原・牛堀・津知地区体育祭	

11月

3日	潮来地区市民体育祭	関係議員
4日	霞が浦流域下水道協議会研修	関係議員
6日	大生原小学校創立100周年	関係議員
7日	議会臨時会	
9日	潮来市教育委員会音楽会	関係議員

12月

11日	香取・鹿嶋・潮来議会交流会	
12日	市民文化祭開会式	
14日	潮来市菊花展表彰式	所管委員長
15日	高齢者クラブグラウンドゴルフ大会	議長
15・16日	県市議会議員研修会	
17日	教育福祉委員会協議会	
17日	議会運営委員会	
18日	環境経済建設委員会協議会	
20日	鹿島育成園50周年記念式典	
21日	総務委員会協議会	
22日	全員協議会	
22日	区長会懇談会	議長
23日	上戸国神社祭礼	議長
28日	議会運営委員会	
28日	鹿行広域組合議会	関係議員
30日	12月定例会初日	
1日	交通安全街頭キャンペーン	議長
4日	科学フェスタ・文化講演会	
6日	定例会・議案質疑	
7日	議長杯グラウンドゴルフ大会	議長
7日	総務委員会	
8日	環境経済建設委員会	
9日	教育福祉委員会	
11日	花村菊江さん感謝の会	
13・15日	定例会・一般質問	
16日	定例会最終日	
17日	活躍する作家展開展示	議長
21日	道の駅いたこ懇談会	議長
22日	シルバー人材センター懇談会	議長
22日	農業委員会懇談会	議長

議員が寄附をすること、議員に寄附を求めることは法律で禁止されています

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ること、有権者が寄附を求めることは法律で禁止されています。違反すると処罰されます。

また、政治家が年賀状などの時候のあいさつ状を出すこと（答礼のための自筆によるものを除く）も禁止されています。



お歳暮やお年賀	入学祝・卒業祝	病気見舞い	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝
秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典	葬式の花輪・供花	落成式・開店祝の花輪	町内会の集金や旅行などの催物への寸志や飲食物の差入
		贈らない！ 求めない！ 受け取らない！	
お祭りへの寄附や差入	地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入		

議長杯グラウンドゴルフ大会を開催

平成23年12月7日（水）、かすみの郷公園にて400人が参加し、盛大に開催されました



優勝 関根 邦男さん（日の出2） 中央
準優勝 板垣 勇さん（赤 須） 右端
3 位 茂木 俊行さん（古 宿） 左端

1月29日（日）は潮来市議会議員 一般選挙の投票日です

◎投票日 平成24年1月29日（日）

◎投票時間 午前7時～午後6時

◎投票場所 市内7箇所（右表）

※期日前投票

○投票期間

平成24年1月23日（月）から1月28日（土）まで

○場所・時間

潮来市役所本庁舎 1 階 午前8時30分から午後8時

かすみ保健福祉センター 午前8時30分から午後5時

投票所

潮来投票所	潮来小学校体育館
日の出投票所	中央公民館
津知投票所	潮来保健センター
延方投票所	延方小学校体育館
大生原投票所	大生原小学校体育館
牛堀投票所	牛堀公民館
八代投票所	かすみ保健福祉センター

※潮来小学校は新築工事中のため、車でお越しの方は、市営駐車場又は潮来土木事務所へ駐車願います。

※中央公民館は現在、補修工事を行っています。潮来小体育館及び中央公民館で投票の際は足元にお気をつけてください。



委員長
副委員長
委員

田加小杉沼柚
崎藤沼本里木
清政英俊一
司明一 巖

議会の広報編集委員会

新年あけましておめでとうございます。昨年は東日本大震災があり、液状化により今も大変な生活をされている方がいるなかで、議会としても復旧に尽力しているところです。そしてこの4年間は議員一人一人が市民の皆様のお話を伺い、それぞれの考えで市のために市民の皆様のお役に立てるよう行動してまいりました。

今回の議会たより後に市議会議員は改選を迎えます。当選された議員においては、市民の声を届ける役割をさらに強く担っていき、議員としての責務を十分に果たしていただければと思います。

この4年間議会たよりをご覧いただきまして誠にありがとうございました。

沼里 真一郎

編集後記